

2023 年度

# 芝浦工業大学大学院 学生募集要項

理工学研究科 博士（後期）課程

一般入試選抜

社会人特別入試選抜

社会人早期修了コース入試選抜

春期入学

芝浦工業大学大学院  
理工学研究科

## 【個人情報取り扱いについて】

出願時に提供いただく「氏名、住所（連絡先）、その他の個人情報（以下、個人情報）」は、入学試験、合格発表、入学手続、及びこれらに付随する事項の連絡を行うために利用いたします。

なお、入学手続時に提供いただく上記個人情報につきましては、入学後は学修指導、緊急連絡の他、学生生活の支援に必要なが生じた場合に利用します。予めご了承ください。

## 【個人情報の管理・保管について】

本学は、申請者の方々から提供を受けた個人情報を学校法人芝浦工業大学個人情報保護規程に従い、厳重な管理体制の下で管理・保管をし、申請者の個人情報が第三者に漏洩しないようにいたします。

## 【問い合わせ】

〒135-8548

東京都江東区豊洲 3-7-5

芝浦工業大学 大学院課

TEL：03-5859-7420

E-mail：daigakuin@ow.shibaura-it.ac.jp

※問合せの際は、メールの件名に「博士・春入試+氏名」と表記をお願いします。

# 目次

## I. 理工学研究科博士(後期)課程の案内

## II. 2023年度春期入学博士(後期)課程 募集要項

(一般入試選抜・社会人特別入試選抜)

## III. 2023年度春期入学博士(後期)課程 募集要項

(社会人早期修了コース入試選抜)

## IV. 出願資格の認定について

## V. 教育研究分野および教員一覧について

## VI. 在留資格「留学」の取得について

# I. 理工学研究科博士(後期)課程の案内

## 1. 博士(後期)課程設置の趣旨

芝浦工業大学は、1927(昭和2)年に東京の大森に設置された東京高等工商学校に始まり、まもなく現在の芝浦キャンパスの地に移転、1949(昭和24)年の学制改革で芝浦工業大学となった。現在、工学部9学科、システム理工学部5学科、デザイン工学部1学科、建築学部1学科で学部教育を行っている。

大学院理工学研究科(修士課程)は1963(昭和38)年に開設し、現在は電気電子情報工学、材料工学、応用化学、機械工学、システム理工学、国際理工学、社会基盤学、建築学の8専攻で教育・研究を行っている。

21世紀の高度科学技術時代に対応するためには、電気電子情報、材料、応用化学、機械、建設といった在来の基礎学問体系のみに依存する教育・研究では不十分であり、専門領域の枠を外し、ソフト、ハード両面にわたり、対象を総合的、学際的に取り扱うことのできる幅広い視野と柔軟な思考力をそなえた人材の養成が強く望まれている。このような人材を養成するためには、大学の学部や大学院修士課程の教育に加えて、高度の能力と豊かな学識を有する専門技術者および研究者の養成を目的とした大学院博士課程での教育が重要であると考えられる。

芝浦工業大学の卒業生は、大企業ばかりでなく、いわゆる中小企業にも積極的に飛び込んで、日本の高度経済成長を底辺から支えてきた。それらの企業における技術の高度化にともない、本学における技術教育に対する社会の期待は大きく、一方で、大学もしくは大学院における教育を終え、社会の第一線で活躍している技術者に対する再教育もまた重要な課題である。

芝浦工業大学は、このような観点から、1995(平成7)年、大学院理工学研究科(当時)に、区分制博士課程の後期課程を設置し、修士課程における教育を基盤に、学際性に対する対応を十分に配慮しながら、それぞれの専門分野を一層深化することのできる体制を整えた。さらに、1998(平成10)年4月からは、教育・研究の一層の充実と発展を期し、専門分野と教員組織の飛躍的拡充を行った。

## 2. 人材の育成及び教育研究上の目的

大学院博士(後期)課程では、研究者ポテンシャルの向上を目指して、大学院修士課程の修了者あるいは社会の第一線で活躍している技術者を対象に、豊かな学識を有する専門技術者及び研究者として育成することを目的とする。学際的観点から自己の専門分野を深めることにより、ソフト・ハード両面にわたって総合的な見地に立ち、システム全体の調和を図ること、及び持続型社会の構築に貢献できる能力の獲得を目指す。

さらに、産業界で活躍できる博士号取得者となることのできるように、複眼的工学能力、技術経営能力、メタナショナル能力を併せ持つシグマ型統合能力人材の育成を行う。

上記の人材養成を核とする大学院博士(後期)課程における教育研究は、大学の使命である研究推進を担う中核としての役割も担う。

以上の人材育成を基礎とし、各専攻の人材開発目標を以下のように設定する。

### 【地域環境システム専攻】

都市のような限定された地域においては、人間の社会的、文化的活動が、そこでの生活環境に好ましくない影響を及ぼすことが少なくない。地域の持続的発展には、地域活動の活性化と、生活環境の保全との調和が不可欠である。

また、その実現には、電気電子・材料・化学・機械・建設工学など、幅広い分野にわたる課題に取り組む必要がある。

地域環境システム専攻は、自らの専門分野の研究を深めると同時に、技術が社会や自然に及ぼす影響や効果を洞察し、異なる専門分野の研究者が互いの情報を交換することを通じて、地域環境におけるより良い社会・文化・生活の基盤形成に寄与し、持続可能な社会を実現することを目的とする。その教育目標は、地域環境に関する幅広い視野を持ち、高い専門性を活かして、この目的を達成できる人材の育成にある。

### 【機能制御システム専攻】

20 世紀の日本は、効率性及び利便性を重視し、利益向上を求めてモノづくりに励んできた。結果として環境破壊などの矛盾が生じた。現在、これらの矛盾を解消しつつ、自動車、ロボット、エレクトロニクス、情報通信などの分野で、日本は世界をリードする技術を有している。そして、それらの技術は益々複雑化している。今後のグローバル社会において、科学技術のリーダとして世界に貢献するには、対象を深く解析し理解する能力に加えて、複雑化する技術の全体像を掌握し、システム全体の調和を図ることの出来る高い設計能力と技術経営能力が必須となる。

例えば、東日本大震災直後に起きた原発事故では、社会における技術のマネジメント、実装と運用まで含めた社会における技術の利用に関するシステム化技術の重要性が再認識されるなど、再度実学教育を考え直す時期に来ています。また 2015 年に持続発展のための 17 の目標達成 (SDGs) が国連全加盟国によって採択された。これはグローバルな価値観を持ち、国際的に活躍できる研究者・技術者の育成が求められていることも意味しています。

機能制御システム専攻では以上の背景の下に、グローバルな価値観を持ち、科学の真理を把握した上で、世界の研究者・技術者と協働して持続型社会実現のための世界の諸問題を解決できる優秀な研究者・技術者を養成するための教育研究を行うことを目的とする。本専攻は、通信機能制御、機能デバイス制御、システム制御、生命機能制御など、多くの教育研究分野を有し、学際的な教育研究を展開する。それにより、指導者の分野のみの教育研究に特化することなく、専攻全体が多様性をベースとした関連性を意識し積極的に連携しつつ、技術マネジメント基礎力や技術英語力、共通した価値観・倫理観などを兼ね備えた研究者・技術者の養成を目指す。

### 3. 理工学研究科概要

博士（後期）課程は「地域環境システム専攻」及び「機能制御システム専攻」の 2 専攻を置き、総合的かつ学際的な視野に立って専門分野の深化をはかる研究と教育を行う。

### 4. 学位について

博士（後期）課程の修了者には、博士（工学）または、博士（学術）の学位を授与する。

# Ⅱ. 2023 年度春期入学博士(後期)課程 募集要項

(一般入試選抜・社会人特別入試選抜)

## アドミッションポリシー

大学院理工学研究科博士(後期)課程では、大学での研究推進と世界の研究者・技術者と協働して持続型社会の実現のための世界の諸問題を解決できる研究者の育成を目指して、国際的な幅広い見識および柔軟な思考能力を備えた高度な専門性を有する研究者や高度専門職業人を養成することを目的としています。

そこで、つぎのような入学者を求めます。

- (1) 本学での学修、研究を強く希望し、本学で自己成長、自己実現を成そうと希望する人
- (2) 大学院修士課程の修了者あるいは社会の第一線で活躍しており、高度な研究推進能力ある人
- (3) 創造的に新しい分野を積極的に開拓できる人
- (4) 工学倫理を遵守できる人
- (5) 外国語を含むコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力及びマネジメント能力のある人

## 1. 専攻名および募集定員

研究科名・課程名	専攻名	募集定員
理工学研究科 博士(後期)課程	地域環境システム専攻	12名
	機能制御システム専攻	15名

※募集定員は各試験単位ではなく 2023 年度全体の定員です。

## 2. 受験区分

次のいずれかの区分で受験することができます。

- (1) 一般選抜

「3. 出願資格」に該当する者。

- (2) 社会人特別入試選抜

「3. 出願資格」に該当し、かつ、研究機関、教育機関、企業等に勤務している者で、所属長または職場において本人を熟知している指導的立場にある者の受験承諾を得た者。

※原則、在職しながら修学することとなります。

## 3. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2023 年 3 月末日までに修士の学位または専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月末日までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月末日までに授与される見込みの者

- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月末までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有すると同等の学力があると認めた者（注 1）
- (7) 文部科学大臣が指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
- (8) その他、本学大学院理工学研究科委員会において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2023 年 3 月末日までに 24 歳に達する者（注 2）

注 1) 出願資格 (7) に該当するものとは、「大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本学研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」及び「外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」をいう。

注 2) 出願資格 (8) に該当する「修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」の範囲は、次の①または②の要件を満たす者とする。

- ① 大学を卒業した者で、大学卒業後、3 年以上専門に関連した実務経験に就き、かつ 2 年以上研究・開発等の業務に従事した者であること。
- ② 上記以外の者については、3 年以上専門に関連した実務経験に就き、かつ 2 年以上研究・開発等の業務に従事した者であり、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等の業績において修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があること（要相談）。

※ 出願資格 (6) (7) および (8) の認定については、後掲「出願資格の認定について」をご参照ください。

※ 各専攻とも出願前に必ず希望する指導教員に予備的な指導を受けてください。

#### 4. 出願の手順

- 1) 自分が指導を受けたい教員に連絡を取り、面談を行う。受験の希望や研究内容について話し合い、入学後の研究室受入の内諾を得る。
- 2) 当募集要項をダウンロードし、熟読する。
- 3) 必要な書類を準備し、募集要項の指示の通りにデータ化する。
- 4) オンライン出願システム (TA0) 受付期間内に必要事項を入力または提出書類のアップロードを行う。
- 5) オンライン出願システム (TA0) 受付期間内に、指導を受けたい教員へ受入内諾書の作成依頼を行う。
- 6) (在校生以外) オンライン出願システム (TA0) 受付期間内に、推薦者へ推薦状の作成依頼を行う。
- 7) オンライン出願システム (TA0) 受付期間内に入学検定料を支払い、不備がないかをよく確認したあと、出願を完了させる。

※出願完了前に受付期間が終了した場合、手続きの途中であっても、出願は認められません（システム上で出願の完了処理ができなくなります）。

※上記 3) ~7)、特に 5)、6)、7) は日時に余裕を持って行うこと。

## <諸注意>

志願者は、出願の前に**まず自分が指導を受けたい教員に連絡を取って面談を行い、合格・入学後の研究室受け入れの内諾を得ることが必須となります。**指導を受けたい教員の連絡先が分からない場合は、下記の資料を添付し、担当部署までメールにて取り次ぎの依頼をしてください。

(そのまま教員へ転送できるように文面を作成してください)

1. 当該の教員からの指導を希望する理由 (メール文面への記載でも可)
2. 経歴書 (学歴・職歴など / 様式自由)
3. これまでの研究概要 (A4 1枚程度 / 様式自由)
4. 研究計画書 (様式自由)
5. 成績証明書 (スキャンデータ)

※オリジナルが日本語・英語以外の場合は、オリジナルと日本語または英語で記載されたものを両方提出すること

6. 卒業(見込)証明書 (スキャンデータ) ※日本語または英語で記載のものに限る

※オリジナルが日本語・英語以外の場合は、オリジナルと日本語または英語で記載されたものを両方提出すること

教員とのやりとりには時間を要するため、新規の取り次ぎ依頼は【11月16日(水)12:00】を×切といたします。これ以降に寄せられた取り次ぎ依頼については、対応いたしかねますのでご承知おきください。

※教員からの受入内諾がない状態での出願は受理できません。

※教員の都合によっては、この期日前に連絡したとしても面談の設定ができず、受入許諾が得られない場合があります。

取次依頼連絡先:

芝浦工業大学 大学院課 <daigakuin@ow.shibaura-it.ac.jp>

## ■安全保障貿易管理(輸出管理)について

芝浦工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」及び関連法令の規定に基づき、技術の提供や研究者・学生の受入れに際し、審査を実施しています。このことから、規制事項に該当するおそれのある場合は、希望する教育・研究内容の変更を求められることがあります。

なお、入試の可否には影響はありません。安全保障貿易管理の詳細については、以下の経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省》 <http://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html>

## ■受験上および修学上の合理的配慮について

身体に障害などがある志願者の相談(受験・修学上の配慮)を受け付けます。視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、音声機能・言語機能障害、慢性疾患、発達障害などで受験および修学上、特別な配慮を希望する方は、受験上および修学上の合理的配慮に係る申請を行ってください。

<申請方法等>

- ・申請対象: 受験および修学上、特別な配慮を希望する者のみ
- ・申請方法: 出願の際にオンライン出願システム(TA0)から受験上および修学上の合理的配慮申請項目への回答
- ・必要書類: 医療機関で発行された診断書または障害者手帳のスキャンデータ(TA0からデータをアップロード)

## 5. 入試日程/時間/実施方法

- ・選考は、書類審査および口述試験により行います。
- ・合否判定は、書類審査および口述試験の結果の総合点により行います。出願した方は、書類審査における評価に関係なく、口述試験を受験していただきます。
- ・口述試験の実施日時については、出願受付後に面接順を設定した後、**1月18日(水)**までに詳細を通知いたします。理由如何に問わず、受験日時の希望には応じられませんので、予めご承知おきください。
- ・**口述試験はすべてオンラインで行います。受験者の方には、オンラインで受験いただくため、PC、通信環境、カメラ、マイク、静謐な環境の確保などは責任を持ってご準備いただくようお願いいたします。受験者側の設備・通信環境上の問題により当日の試験内容に影響が生じた場合も、再試験や時間変更等是对応いたしません。**



専攻名	口述試験実施日	口述試験実施方法
地域環境システム専攻	2023年1月26日(木)	Web 会議サービス zoom を使用し、オンラインにて実施 ※プレゼンテーションを指示されている専攻・部門は、zoom の画面共有機能を使用して発表する
機能制御システム専攻		

## 6. 入試検定料

入学検定料として、35,000 円をお支払いいただきます。納入方法はコンビニエンスストア払いまたはクレジットカード払いとなり、それ以外の手段による入金を受け付けることができません。

なお、本学卒業生で「社会人特別入試選抜」を受験する方は、入学検定料が 15,000 円になります。この方に限り検定料の支払いは現金での受付となりますので、TAO を使用した支払いは行わず、必ず事前に大学院課にご相談ください。

※一度納入された検定料は、理由如何によらず一切返金できませんので、ご了承の上で手続きをお願いいたします。ただし、対象事由のいずれかに該当する場合は、請求により返還を受けることができます。希望者は以下を参照の上、締切日までに郵送にて請求を行ってください。

- (1) 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合。
- (2) 入学検定料を納入し、出願書類を提出したが受理されなかった場合。
- (3) 入学検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した場合。

詳細は以下からご確認ください。

[入学検定料返還案内](#)

[入学検定料返還請求願](#)

## 7. 出願方法・出願書類一覧

申請にあたっては、オンライン出願システム「[The Admissions Office \(TAO\)](#)」により行います。使用方法などの詳細は、募集要項掲載ページにアップロードされている【[「The Admissions Office \(TAO\)」使用マニュアル](#)】を参照してください。

### ■オンライン出願システム (TAO) 受付期間<全専攻共通>

**2022年11月15日(火)12:00 ~ 2022年11月30日(水)16:00 (厳守)**

※期間外の出願は一切受け付けられません。

※マニュアルをよく読み、上記期間内に全ての入力を済ませ、出願を完了させてください。出願完了前に上記受付期間が終了した場合、手続きの途中であっても、出願は認められません(システム上で出願の完了処理ができなくなります)。

※期限内に出願を完了し、システム上で「出願済」と表示されていること、TAO から出願完了メールが届いたことを必ず確認してください。(メールが届かない場合、迷惑メールボックス等も確認してください)

**※全ての情報が入力され、検定料を納入済みの場合であっても、出願完了のボタンが押されていない場合、出願は未完了(不受理扱い)となり、出願は認められませんのでご注意ください。**

(参考) オンライン出願システム (TAO) の表示

・ 出願が「未完了」の状態の表示

出願中

・ 出願が「完了」している状態の表示

出願完了

### <芝浦工業大学正規在学生の TOEIC スコアについて>

芝浦工業大学正規在生については、S\*gsot Portfolio に登録された TOEIC スコアの最高点を抽出して使用するため、オンライン出願システム (TAO) 上からのスコアの提出は不要です。自身の TOEIC スコアが S\*gsot Portfolio に登録されていることを、オンライン出願システム (TAO) 受付期間が終了するまでに必ず確認してください。スコアの登録が 1 件もない場合、出願を受理することができません。

なお、本学の研究生・科目等履修生・特別聴講生は正規在生ではありません。別途、TOEIC 等の英語テストのスコアシートのスキャンデータ提出が必要になりますので、ご注意ください。

■出願書類一覧（専攻共通）

	提出書類	芝浦工業大学正規在学学生	芝浦工業大学正規在学生以外	形式	提出方法および要件
1	入学願書 <全員提出>	○	○	TAOへ直接入力	<p>★TAOの所定フォーム「入学願書」へ直接入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学歴や職歴等、「入学願書」に設けられた欄に記載しきれない場合は、別途自由様式にまとめPDF化したものを、TAOの所定フォーム「提出書類」の「その他書類」に提出すること。</li> </ul>
2	顔写真 <全員提出>	○	○	JPG	<p>★TAOの所定フォーム「入学願書」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縦4cm*横3cm、出願3ヶ月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・枠なし）</li> <li>・合格者が入学する際の学生証写真としても使用する</li> </ul>
3	入学検定料 (¥35,000) <全員納入>  ※本学卒業生で社会人特別入試選抜受験者は¥15,000	○	○	-	<p>★TAOの「受験料支払い」メニューより手続きを行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・決済手段はクレジットカード決済またはコンビニエンスストア決済の2種から選択すること。</li> <li>・学内の証明書発行機(パピルスメイト)による納入は不可とする。</li> <li>・システムへの反映に時間を要することがあるため、出願日の12:00までに納入を済ませること。</li> </ul> <p>※入学検定料納入にかかる手数料は、納入者のご負担でお願いします。</p>
4	成績証明書 <芝浦工業大学正規在学生以外提出>	-	○	PDF (スキャンデータ)	<p>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <p>現在、芝浦工業大学に研究生/科目等履修生/特別聴講生として所属している者も、当書類の提出が必要となるので注意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身(見込含む)学校長名で発行されたもの。</li> </ul> <p>※オリジナルが日本語・英語以外の場合は、オリジナルと日本語または英語で記載されたものを統合して提出すること</p> <p>※成績証明書と卒業証明書が複合されているものでも可。</p> <p>この場合、4成績証明書の提出フォームに1部アップロードすれば良く、5は空欄でかまわない。</p>
5	修了(見込)証明書 <芝浦工業大学正規在学生以外提出>	-	○	PDF (スキャンデータ)	<p><b>日本の大学において修士の学位または専門職学位を取得(見込み)の者</b></p> <p>現在、芝浦工業大学に研究生/科目等履修生/特別聴講生として所属している者も、当書類の提出が必要となるので注意すること。</p> <p>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身(見込含む)学校長名で発行されたもの。</li> </ul> <p>※オリジナルが日本語・英語以外の場合は、オリジナルと日本語または英語で記載されたものを統合して提出すること</p> <p>※成績証明書と卒業証明書が複合されているものでも可。</p> <p>この場合、4成績証明書の提出フォームに1部アップロードすれば良く、5は空欄でかまわない。</p>

					<p><b>上記以外の者</b>  <b>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</b>  ・外国において修士の学位または専門職学位を取得した者は、それを証明する書類をご提出ください。  <b>※出願資格を満たしているかの確認を行いますので、出願資格審査受付日 11月22日(火)以前に一度ご相談ください。</b></p>
6	志望理由書 <全員提出>	○	○	PDF (指定様式あり)	<p><b>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</b>  ・募集要項掲載ページに掲載している指定様式を使用すること。  ・A4・1枚以内で作成すること。  ・日本語で作成すること。</p>
7	研究計画書 <全員提出>	○	○	PDF (スキャンデータ)	<p><b>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</b>  ・様式は自由。ただしA4・2ページ以内にまとめること。  ・日本語で作成すること。  ・研究遂行上あるいは研究成果に関して倫理的に考慮すべき点を必ず記載すること。</p>
8	受入内諾書 <全員提出>	○	○	TAOへ 直接入力	<p><b>★TAOの「推薦状依頼」フォームより手続きしてください。</b>  ・自身が指導を希望している芝浦工業大学大学院の教員を選択し、受入内諾書の作成依頼を送信すること。  ・オンライン出願システム(TAO)受付期間に作成が終了するよう、日数に余裕を持って依頼すること。</p>
9	推薦状 <全員提出>	○	○	TAOへ 直接入力	<p><b>★TAOの「推薦状依頼」フォームより手続きしてください。</b>  ・推薦者のメールアドレスを入力し、推薦状の作成依頼を送信すること。  ・出身大学院研究科(または学部)の指導教員または、官公庁、企業、団体等の直接の指導者が作成すること。  ・ただし、社会人特別選抜入試の志願者の場合で、在職のまま修学を希望する場合は、現職の所属長が作成すること。</p>
10	研究業績調書 <全員提出>	○	○	PDF (指定様式あり)	<p><b>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</b>  ・募集要項掲載ページに掲載している指定様式を使用すること。</p>
11	修士学位論文の概要 <全員提出>	○	○	PDF	<p><b>修士の学位または専門職学位を取得(見込み)の者</b>  <b>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</b>  ・修士学位論文の概要を提出。  ・概要の様式は自由だが、A4・2ページ以内にまとめること。  ※修了見込者については、上記の代わりに現在の研究内容の概要を提出すること。  研究内容の概要についても、様式は任意。ただしA4・2ページ以内でまとめること。</p>

					<p><b>上記以外の者</b></p> <p>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門に関連した自身の取り組みについて記載した小論文を提出すること。</li> <li>・様式は自由。ただしA4・1ページ以内にまとめること。</li> <li>・日本語で作成すること。</li> </ul>
12	<p>英語テストのスコアレポート</p> <p>＜芝浦工業大学正規在学学生以外提出＞</p>	<p>△</p> <p>(S*gsot Portfolioへの登録のみ)</p>	○	<p>PDF (スキャンデータ)</p>	<p>★公式スコアレポートのスキャンデータを「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、芝浦工業大学に研究生/科目等履修生/特別聴講生として所属している者も、当書類の提出が必要となるので注意すること。</li> <li>・TOEIC® L&amp;R、TOEIC® S&amp;W、TOEFL® iBT、IELTS Academic、GTEC (社会人・大学生向け/4技能)のいずれかのスコアを提出すること。</li> <li>・公式に発行されるスコアレポートのスキャンデータを提出すること。(PC画面のスクリーンショット等は不可)</li> <li>・IPテストのスコアを使用することはできない。(芝浦工業大学で受験したもののみ受付可)</li> <li>・外部で受けたスコアは過去5年以内に限る。</li> </ul> <p>＜芝浦工業大学正規在学在学在校生のみ＞</p> <p>※芝浦工業大学正規在学在学在校生については、S*gsot Portfolioに登録されたTOEICスコアの最高点を抽出して使用するため、TAOを利用したスコアの提出は不要です。S*gsot Portfolioに自身のTOEICスコアが登録されていることを、オンライン出願システム受付期間が終了するまでに必ず確認してください。スコアの登録が1件もない場合、出願を受理することができません。</p>
13	<p>パスポート及び在留カード</p> <p>＜日本国籍以外の者のみ＞</p>	<p>△</p> <p>(日本国籍以外の者のみ)</p>	<p>△</p> <p>(日本国籍以外の者のみ)</p>	<p>PDF (スキャンデータ)</p>	<p>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <p>＜パスポート＞顔写真が印刷されたページのスキャンデータを提出すること。</p> <p>＜在留カード＞両面のスキャンデータを提出すること。</p>
14	<p>診断書または障害者手帳</p> <p>＜合理的配慮申請者のみ＞</p>	<p>△(合理的配慮申請者のみ)</p>	<p>△(合理的配慮申請者のみ)</p>	<p>PDF(スキャンデータ)</p>	<p>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。＜診断書の場合＞・医療機関で発行された診断書のスキャンデータを提出すること。</p> <p>＜障害者手帳の場合＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体で発行された障害者手帳のスキャンデータを提出すること。</li> <li>-カード型の場合は両面</li> <li>-紙型の場合は顔写真があるページ</li> </ul>
15	<p>確認事項チェック表</p> <p>＜全員提出＞</p>	○	○	<p>TAOへ直接入力</p>	<p>★TAOの所定フォーム「確認事項チェック表」へ直接入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該フォームに表示される確認事項を読み、同意のチェックマークをつけて提出すること。</li> </ul>

※アップロードにより提出する書類については、すべて原本の提出は不要ですが、状況に応じて入学時に原本での提出を求める場合があります。あらかじめご承知おきください。

《注意》

- ・ 出願内容に不備があった場合は、出願が受理されないことがあります。
- ・ **記述言語の指示があるもの以外の書類は、「日本語」または「英語」で記述されたもの以外は一切受け付けません（推薦状含む）。その他の言語で記述された書類しか用意できない場合は、公証を受けた翻訳を用意し、原語のものと一緒にTA0へアップロードしてください。**
- ・ 一度提出された書類の修正や差替については一切対応いたしません。
- ・ 出願後は、出願内容（入学年月、専攻、指導教員等）の変更は一切できかねます。
- ・ 出願の際に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

## 8. 試験内容について

- (1) 一般選抜の受験者に対しては、提出された修士論文概要及び、博士(後期)課程における研究計画書に基づいて、プレゼンテーション(15分程度)および口答試問(15分程度)を行います。
- (2) 外国人留学生についても、一般選抜の受験者と同様とします。
- (3) 社会人特別選抜の受験者については、提出された研究業績調書、研究計画書などを中心に関連する専門分野についてプレゼンテーション(15分程度)および口答試問(15分程度)を行います。

## 9. 受験番号について

オンライン出願システム(TA0)受付期間終了後に本学にて受験番号を採番し、その結果をオンライン出願システム(TA0)内のメッセージフォームへ通知します。試験受験前に必ずご自身の受験番号を確認してください。

※書類審査に時間を要するため、受験番号通知までに3~4週間程度かかる可能性があります。

## 10. 合格発表

**2023年2月16日(木) 13:00**にオンライン出願サイト(TA0)上の個人ページにて発表

※電話・メール等による可否の問合せには応じられませんのでご了承ください。

※合格後に住所変更をした場合や、一時帰国または長期留学などにより日本を離れる場合は、速やかに大学院課までご連絡をお願いいたします。

### 11. 入学手続金納入および入学手続

合格者に対しては、TA0から入学手続きの詳細を通知します。

郵送での書類送付は行いませんので、予めご承知おきください。

大学院入学にあたっては、入学手続きの際に保証人と学費納入者等を立てていただくこととなりますので、大学院入学前のTA0等からの案内は、必ず申請者から保証人や学費納入者に対して情報共有されるようお願いいたします。

#### 【入学手続金】

(1) 納入額 本学卒業生 420,900円 本学卒業生以外 680,900円

(2) 納入手続き期日 **2023年2月28日(火)**

※納入期限が過ぎた場合は入学辞退となりますので、別途入学辞退手続きを行うようお願いいたします。

(3) 納入先 みずほ銀行 浜松町支店 普通 3271331

ガク)シバウラコウギョウダイガクダイガクイン ニュウガクキングチ  
学)芝浦工業大学大学院 入学金口

※振込の際の注意事項

①振込名義人名は「受験番号」「志願者カナ氏名」の順に入力してください。

(例:006001シバウラタロウ)異なる依頼人名でお振り込みいただいた場合、ご本人確認が取れないことがあります。

- ②金融機関窓口から振り込む場合は、TA0 からお送りする入学手続き金納入先口座情報を手元に準備し、金融機関指定の振込依頼書に転記の上、納入をお願いします（詳細は利用する金融機関にご確認ください）。
- ③振込手数料は、本人負担となります。
- ④海外送金での納入を希望する場合、海外送金用の Invoice をお送りしますので大学院課に別途ご連絡ください。

#### 【入学手続き案内等の通知予定・内容】

2023年 2月中旬	TA0 より入学手続き金の納入先口座情報・納入手続き期日等を通知予定
2023年 3月上旬	TA0 から入学手続き金の納入が済んだ方に対し、入学手続きの際の提出書式、事前の学籍関連情報の登録案内、学生証氏名確認、入学手続き日（学生証交付日）等の情報を通知予定
2023年 3月下旬	入学手続き書類提出（誓約書等）、学生証交付、各種ガイダンス情報等を通知予定

## 12. 学費等納入

### 【学費】

(2023年度入学者／単位：円)

費目	1年次			2・3年次		
	入学時	秋期	計	春期	秋期	計
入学金	(260,000)	—	(260,000)	—	—	—
授業料	328,900	328,900	657,800	328,900	328,900	657,800
維持料	92,000	92,000	184,000	92,000	92,000	184,000
計	420,900 (680,900)	420,900	841,800 (1,101,800)	420,900	420,900	841,800

\*1 上記「入学時」に記載されている金額を、入学に先立って入学手続き金としてお振り込みいただきます。

\*2 本学卒業生の入学金は、免除されます。( )内は本学卒業生以外の方にお支払いいただく金額です。

問い合わせ先：芝浦工業大学 財務課 03-5859-7250

### 【入学にあたっての案内事項】

#### ■ノートPCの必携化について

芝浦工業大学では、授業や研究活動、各種手続き等においてPCを活用します。そのため、入学時にはPCとそれにあわせて自宅でのインターネット接続環境も各自で準備をしていただくこととなります。予めご承知おきください。

#### ■寄付金

入学手続き完了者には、入学後にご寄付（任意）をお願いすることがあります。

## 13. 合格後の入学辞退

2023年3月末日までに入学辞退届を提出した者については、願い出により入学金を除いた納入金を返還します。手続きは、本学指定の入学辞退届を記入の上、本学大学院課へ提出いただくことで完了となります。入学手続き金を期日までに納入しなかった場合も、必ず入学辞退届を提出するようお願いいたします。本学大学院の学則上、入学年度の1年次前期は休学することはできません。そのため、入学直後に学業に従事できないご事情がある場合は、必ず入学辞退の手続きを上記期日までに行うようお願いいたします。

## 14. 大学院理工学研究科で申請できる奨学金

### ①芝浦工業大学大学院博士（後期）課程給付奨学金（給付）

詳細は芝浦工業大学大学院博士（後期）課程給付奨学生募集要項をご参照ください。

### ②芝浦工業大学大学院留学生給付奨学金（給付）

詳細は芝浦工業大学大学院留学生給付奨学生募集要項をご参照ください。

### ③日本学生支援機構奨学金（第一種）（貸与、無利子）/日本学生支援機構奨学金（第二種）（貸与、有利子）（**留学生対象外**）

【学内募集時期（入学時定期採用※春）】2023年3月下旬～4月頃（詳細が決定しましたら別途お知らせ予定です。）

【採用時期（予定）】2023年5月

奨学金概要や申請条件はJASSOのHPを参照してください→ [大学院に在学中の方 | JASSO](#)

# Ⅲ. 2023 年度春期入学博士(後期)課程 募集要項

## (社会人早期修了コース入試選抜)

本大学院は、一定の研究業績をもつ社会人を対象とした「早期修了コース」を、産官学連携による技術開発・研究の高度化を念頭におき、優れた研究能力を有する研究者・技術者の輩出を促進する目的で導入し、社会人早期修了コース入試選抜を実施いたします。

### 1. 研究科専攻および募集人数

研究科名・課程名	専攻名	募集人員
理工学研究科 博士(後期)課程	地域環境システム専攻	若干名
	機能制御システム専攻	若干名

### 2. 出願資格

一般選抜の出願要件を満たし、かつ下記の要件をすべて満たす一定の研究業績を有する社会人とする。

- (1) 修士課程修了者で、3年以上の業務経験を有する者
- (2) 論文(査読付き)を2編以上有する者。

### 3. 修業年限

修業年限は1年間とする。

ただし、1年で修了できなかった場合は、引き続き在学し、修業年限は3年間とする。  
3年未満での修了も可能とする。

### 4. 早期修了に必要な条件

下記の条件を全て満たすこと。

- ・学位論文の内容に関わる第1著者または第2著者の査読付き論文3編(掲載許可を含む)以上を有すること。  
ただし、最低1編の第1著書の論文を含むこと。
- ・在学中に発表者として国際会議論文1編(査読無し可)以上を有すること。
- ・予備審査と最終審査に合格すること。

### 5. 出願の手順、入試日程/時間/実施方法、入試検定料、試験内容等

「2023年度春期入学博士(後期)課程 募集要項(一般入試選抜・社会人特別入試選抜)」の同項目を参照してください。

### 6. 出願方法・出願書類一覧

申請にあたっては、オンライン出願システム「[The Admissions Office \(TAO\)](#)」により行います。使用方法などの詳細は、募集要項掲載ページにアップロードされている【[「The Admissions Office \(TAO\)」使用マニュアル](#)】を参照してください。

#### ■オンライン出願システム(TAO)受付期間<全専攻共通>

**2022年11月15日(火)12:00 ~ 2022年11月30日(水)16:00 (厳守)**

※期間外の出願は一切受け付けられません。

※マニュアルをよく読み、上記期間内に全ての入力を済ませ、出願を完了させてください。出願完了前に上記受付期間が終了した場合、手続きの途中であっても、出願は認められません(システム上で出願の完了処理ができなくなります)。

※期限内に出願を完了し、システム上で「出願済」と表示されていること、TAOから出願完了メールが届いたことを必ず確認してください。(メールが届かない場合、迷惑メールボックス等も確認してください)

**※全ての情報が入力され、検定料を納入済みの場合であっても、出願完了のボタンが押されていない場合、出願は未完了(不受理扱い)となり、出願は認められませんのでご注意ください。**

(参考) オンライン出願システム(TAO)の表示)

・出願が「未完了」の状態の表示

出願中

・出願が「完了」している状態の表示

出願完了



<芝浦工業大学正規在学生の TOEIC スコアについて>

芝浦工業大学正規在學生については、S\*gsot Portfolioに登録された TOEIC スコアの最高点を抽出して使用するため、オンライン出願システム (TAO) 上からのスコアの提出は不要です。**自身の TOEIC スコアが S\*gsot Portfolio に登録されていることを、オンライン出願システム (TAO) 受付期間が終了するまでに必ず確認してください。**スコアの登録が1件もない場合、出願を受理することができません。

なお、**本学の研究生・科目等履修生・特別聴講生は正規在學生ではありません。**別途、TOEIC 等の英語テストのスコアシートのスキャンデータ提出が必要になりますので、ご注意ください。

■出願書類一覧 (専攻共通)

	提出書類	芝浦工業大学 正規在學生	芝浦工業大 学正規在學 生以外	形式	提出方法および要件
1	入学願書 <全員提出>	○	○	TAO へ直 接入力	<p>★TAO の所定フォーム「入学願書」へ直接入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学歴や職歴等、「入学願書」に設けられた欄に記載しきれない場合は、別途自由様式にまとめ PDF 化したものを、TAO の所定フォーム「提出書類」の「その他書類」に提出すること。</li> </ul>
2	顔写真 <全員提出>	○	○	JPG	<p>★TAO の所定フォーム「入学願書」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縦 4cm*横 3cm、出願 3 ヶ月以内に撮影したカラー写真 (上半身・正面・無帽・枠なし)</li> <li>・合格者が入学する際の学生証写真としても使用する</li> </ul>
3	入学検定料 (¥35,000) <全員納入>  ※本学卒業生 で社会人特別 入試選抜受験 者は¥15,000	○	○	-	<p>★TAO の「受験料支払い」メニューより手続きを行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・決済手段はクレジットカード決済またはコンビニエンスストア決済の 2 種から選択すること。</li> <li>・学内の証明書発行機 (パピルスメイト) による納入は不可とする。</li> <li>・システムへの反映に時間を要することがあるため、出願日の 12:00 までに納入を済ませること。</li> </ul> <p>※入学検定料納入にかかる手数料は、納入者のご負担でお願いします。</p>
4	成績証明書 <芝浦工業大 学正規在學生 以外提出>	-	○	PDF (スキャン データ)	<p>★TAO の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <p>現在、芝浦工業大学に研究生/科目等履修生/特別聴講生として所属している者も、当書類の提出が必要となるので注意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身 (見込含む) 学校長名で発行されたもの。</li> </ul> <p>※オリジナルが日本語・英語以外の場合は、オリジナルと日本語または英語で記載されたものを統合して提出すること</p> <p>※成績証明書と卒業証明書が複合されているものでも可。</p> <p>この場合、4 成績証明書の提出フォームに 1 部アップロードすれば良く、5 は空欄でかまわない。</p>

	提出書類	芝浦工業大学 正規在学学生	芝浦工業大学 正規在学学生以外	形式	提出方法および要件
5	修了(見込)証明書 ＜芝浦工業大学 正規在学学生 以外提出＞	-	○	PDF (スキャンデータ)	<p><b>日本の大学において修士の学位または専門職学位を取得(見込み)の者</b>  <b>現在、芝浦工業大学に研究生/科目等履修生/特別聴講生として所属している者も、当書類の提出が必要となるので注意すること。</b>  <b>★TA0の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</b>  ・最終出身(見込含む)学校長名で発行されたものの。  ※オリジナルが日本語・英語以外の場合は、オリジナルと日本語または英語で記載されたものを統合して提出すること  ※成績証明書と卒業証明書が複合されているものでも可。  この場合、4成績証明書の提出フォームに1部アップロードすれば良く、5は空欄でかまわない。</p> <p><b>上記以外の者</b>  <b>★TA0の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</b>  ・外国において修士の学位または専門職学位を取得した者は、それを証明する書類をご提出ください。  <b>※出願資格を満たしているかの確認を行いますので、出願資格審査受付日 11月22日(火)以前に一度ご相談ください。</b></p>
6	志望理由書 ＜全員提出＞	○	○	PDF (指定様式あり)	<p><b>★TA0の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</b>  ・募集要項掲載ページに掲載している指定様式を使用すること。  ・A4・1枚以内で作成すること。  ・日本語で作成すること。</p>
7	研究計画書 ＜全員提出＞	○	○	PDF (スキャンデータ)	<p><b>★TA0の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</b>  ・様式は自由。ただしA4・2ページ以内にまとめること。  ・日本語で作成すること。  <b>・研究遂行上あるいは研究成果に関して倫理的に考慮すべき点を必ず記載すること。</b></p>
8	受入内諾書 ＜全員提出＞	○	○	TA0へ 直接入力	<p><b>★TA0の「推薦状依頼」フォームより手続きしてください。</b>  ・自身が指導を希望している芝浦工業大学大学院の教員を選択し、受入内諾書の作成依頼を送信すること。  ・オンライン出願システム(TA0)受付期間に作成が終了するよう、日数に余裕を持って依頼すること。</p>
9	推薦状 ＜全員提出＞	○	○	TA0へ 直接入力	<p><b>★TA0の「推薦状依頼」フォームより手続きしてください。</b>  ・推薦者のメールアドレスを入力し、推薦状の作成依頼を送信すること。  ・出身大学院研究科(または学部)の指導教員または、官公庁、企業、団体等の直接の指導者が作成すること。  ・ただし、社会人特別選抜入試の志願者の場合</p>

	提出書類	芝浦工業大学 正規在学学生	芝浦工業大学 正規在学学生以外	形式	提出方法および要件
					で、在職のまま修学を希望する場合は、現職の所属長が作成すること。
10	研究業績調書 <全員提出>	○	○	PDF (指定様式あり)	★TA0 の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。 ・募集要項掲載ページに掲載している指定様式を使用すること。
11	業績要約書 および業績を裏付ける資料 <全員提出>	○	○	PDF (指定様式あり)	★TA0 の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。 所定様式を使用。 ・社会人早期修了コースの出願資格(2)(査読付き論文2編以上)に該当する業績の要約を記入し提出。 ・また、その業績を裏付ける資料を提出すること。特許は特許公報の写しをアップロード。 ・出版物はタイトルと著者がわかる部分をスキャン。
12	小論文 <全員提出>	○	○	PDF	★TA0 の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。 ・様式は自由。ただし A4・1 ページ以内にまとめること。 ・専門に関連した自身の取り組みについて記載した小論文を提出すること。
13	修士学位論文の概要<全員提出>	○	○	PDF (スキャンデータ)	修士の学位または専門職学位を取得(見込み)の者 ★TA0 の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。・修士学位論文の概要を提出。・概要の様式は自由だが、A4・2 ページ以内にまとめること。※修了見込者については、上記の代わりに現在の研究内容の概要を提出すること。研究内容の概要についても、様式は任意。ただし A4・2 ページ以内でまとめること。
					上記以外の者 ★TA0 の所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。 ・専門に関連した自身の取り組みについて記載した小論文を提出すること。 ・様式は自由。ただし A4・1 ページ以内にまとめること。 ・日本語で作成すること。
14	英語テストのスコアレポート <芝浦工業大学正規在学学生以外提出>	△ (S*gsot Portfolio への登録のみ)	○	PDF (スキャンデータ)	★公式スコアレポートのスキャンデータを「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。 ・現在、芝浦工業大学に研究生/科目等履修生/特別聴講生として所属している者も、当書類の提出が必要となるので注意すること。 ・TOEIC® L&R、TOEIC® S&W、TOEFL® iBT、IELTS Academic、GTEC (社会人・大学生向け/4 技能)のいずれかのスコアを提出すること。 ・公式に発行されるスコアレポートのスキャンデータを提出すること。 (PC 画面のスクリーンショット等は不可) ・IP テストのスコアを使用することはできない。 (芝浦工業大学で受験したもののみ受付可) ・外部で受けたスコアは過去 5 年以内に限る。

	提出書類	芝浦工業大学 正規在学学生	芝浦工業大 学正規在学 生以外	形式	提出方法および要件
					<p>&lt;芝浦工業大学正規在学在校生のみ&gt;            ※芝浦工業大学正規在学在校生については、S*gsot Portfolioに登録されたTOEICスコアの最高点を抽出して使用するため、TAOを利用したスコアの提出は不要です。S*gsot Portfolioに自身のTOEICスコアが登録されていることを、オンライン出願システム受付期間が終了するまでに必ず確認してください。スコアの登録が1件もない場合、出願を受理することができません。</p>
15	パスポート及び 在留カード <日本国籍以 外の者のみ>	△ (日本国籍以 外の者のみ)	△ (日本国籍 以外の者の み)	PDF (スキャン データ)	<p>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <p>&lt;パスポート&gt;顔写真が印刷されたページのスキャンデータを提出すること。</p> <p>&lt;在留カード&gt;両面のスキャンデータを提出すること。</p>
16	診断書または 障害者手帳 <合理的配慮 申請者のみ>	△ (合理的配慮 申請者のみ)	△ (合理的配 慮申請者の み)	PDF (スキャン データ)	<p>★TAOの所定フォーム「提出書類」の該当箇所へアップロードしてください。</p> <p>&lt;診断書の場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関で発行された診断書のスキャンデータを提出すること。</li> </ul> <p>&lt;障害者手帳の場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体で発行された障害者手帳のスキャンデータを提出すること。</li> </ul> <p>-カード型の場合は両面</p> <p>-紙型の場合は顔写真があるページ</p>
17	確認事項チェ ック表 <全員提出>	○	○	TAOへ 直接入力	<p>★TAOの所定フォーム「確認事項チェック表」へ直接入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該フォームに表示される確認事項を読み、同意のチェックマークをつけて提出すること。</li> </ul>

※アップロードにより提出する書類については、すべて原本の提出は不要ですが、状況に応じて入学時に原本での提出を求める場合があります。あらかじめご承知おきください。

《注意》

- ・出願内容に不備があった場合は、出願が受理されないことがあります。
- ・記述言語の指示があるもの以外の書類は、「日本語」または「英語」で記述されたもの以外は一切受け付けません（推薦状含む）。その他の言語で記述された書類しか用意できない場合は、公証を受けた翻訳を用意し、原語のものと併せてTAOへアップロードしてください。
- ・一度提出された書類の修正や差替については一切対応いたしません。
- ・出願後は、出願内容（入学年月、専攻、指導教員等）の変更は一切できかねます。
- ・出願の際に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

## IV. 出願資格の認定について

本学大学院では、科学技術の進展や社会経済の変化に対応し、研究者および高度専門職業人の養成を果たすため、大学を卒業していない者であっても研究能力を有する者については個々人の能力に着目して本大学院への道を開いています。

### 1. 出願資格審査が必要な場合

出願資格（6）（7）（8）の資格によって出願する場合

### 2. 出願資格審査の申請方法

#### (1) 提出書類

提出書類	備考
①出願資格審査申請書	本学所定様式 (募集要項掲載ページより DL)
②出願資格審査個人調書	本学所定様式 (募集要項掲載ページより DL)
③最終出身校の卒業証明書または、在籍証明書 (スキャン)	卒業証明書と成績証明書が複合されているものが望ましい。
④最終出身校の成績証明書 (スキャン)	
⑤小論文	自由様式 ただし専門分野に関する自身の取り組みについて記載すること。
⑥業績要約書、またはこれに代わるもの (卒業研究概要等)	自由様式 A4 で作成すること。
⑦「上記⑥」を裏付ける資料・論文など (コピー可)	自由様式

※上記7点以外に本学が必要とする書類が別にある場合、個別にご連絡いたします。

※出願資格審査の申請には、オンライン出願システムは使用しません。

#### (2) 提出書類

出願期間	提出方法	提出先
11月22日(火)まで	メール	daigakuin@ow.shibaura-it.ac.jp

※題名に「2023年博士(後期)課程春期入学選抜」と記載してください。書類は全てPDFにしてZIPファイルにまとめてください。

※⑦の資料冊子や本のためにスキャンできない場合は、その旨を提出時のメールに明記し、11月22日(火)必着で別送してください。

### 3. 出願資格審査日

出願資格審査日	試験方法・時間	審査結果の発表
12月22日(木)	オンラインで実施 (詳細は後日通知)	1月18日(水)

※ 出願資格に係る審査料は不要です。ただし本試験においては本学所定の検定料がかかります。

※ 審査結果の発表と同時に受験許可書を送付します。

#### 4. 審査料

審査料はいただきません。ただし、出願資格審査を通過した後に受験していただく本試験においては、本学所定の検定料がかかります。

#### 5. 審査方法

口頭試問（面接）・小論文・業績要約書等に基づき審査します。

## V. 教育研究分野および教員一覧について

- ・ 備考欄に◎の付いている教員の指導を希望する場合は、その教員が指定する副指導教員を立てる必要がある。事前に教員に相談すること。
- ・ 教員リストは下記 URL を参照

<https://www.shibaura-it.ac.jp/examinee/graduate/guideline.html>

## VI. 在留資格「留学」の取得について (外国籍の者のみ)

芝浦工業大学への入学を許可された外国人学生は、在留資格「留学」を申請することができます。「短期滞在」の在留で大学に在籍することはできませんので、注意してください。

以下のご案内をよく読み、いずれかに該当する方は在留期間更新や在留資格変更、在留資格認定証明書代理申請などの必要な手続きを行ってください。

現在の状況	必要な手続き
(ア) 「留学」の在留資格を有している	必要に応じて在留期間更新許可申請を行ってください。この手続きは、在留期間満了日の3ヶ月前から行うことができます。
(イ) 「短期滞在」の在留資格を有している	原則として、一度国外に出て「留学」の在留資格を申請してください。詳細は、「④在留資格を有していない」を参照してください。
(ウ) 「留学」「短期滞在」以外の在留資格を有している ※「定住者」「家族滞在」など	特に手続きする必要はありませんが、「留学」の在留資格へ変更を希望する場合は、「在留資格変更申請」を行ってください。
(エ) 在留資格を有していない (在留資格の新規取得)	在留資格を申請するには、まず日本の入国管理局に「在留資格認定証明書 (CoE)」を申請する必要があります。芝浦工業大学では、これを本人に代わって代理申請を行います。代理申請後、CoE が入国管理局から芝浦工業大学へ交付されましたら、申請者に郵送します。 CoE を受け取った後は、CoE の有効期間内に国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館で「留学」ビザ（査証）を申請し、在留資格を取得してください。

「在留期間更新許可申請」「在留資格変更申請」「在留資格の新規取得」には、芝浦工業大学の押印のある書類が必要です。これらの書類は、**入学試験に合格し、入学手続き金を支払った方に対して発行することができます。**

必要な書類の発行には数日かかります。そのため、下記の案内に従い、事前に連絡をしてください。

### ■在留手続きに必要な書類の発行申請について

- ① 入学試験に合格後、案内に従って入学手続き金を納入してください。
- ② 大学院課<daigakuin@ow.shibaura-it.ac.jp>に、下記の内容でメールを送信してください。
  - － 受験番号、氏名
  - － 必要な手続き名称（在留期間更新許可申請 or 在留資格変更申請 or 在留資格の新規取得）
  - － 在留カードのスキャン画像の添付（在留期間更新許可申請/在留資格変更申請の場合のみ）
- ③ 申請者の入学手続き金の振込状況を確認後、芝浦工業大学大学院課が必要な書類を発行します。

受け渡しが可能になる日時と、持参物等をメールで指示しますので、その指示に従って来校してください。在留手続きには日数がかかる場合があります。各人が責任を持って自身の在留期間を管理し、必要な手続きを取るよう努めてください。